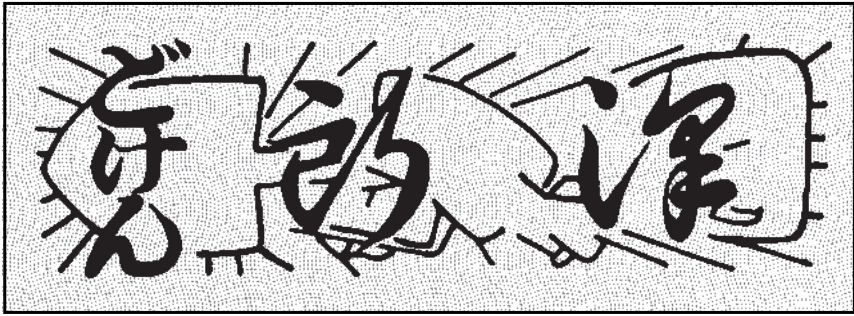


夏季休業のお知らせ

8月12日(木) から16日(月)

上記の日程は支部事務所
夏季休業となります。
緊急の場合は支部・分会
の役員にご連絡くださ
い。



発行所

埼玉土建一般労働組合所沢支部
〒359-1142 所沢市上新井1-45-11
Tel 04-2935-6311 Fax 04-2922-8300
発行人 増田 一正
編集責任者 野口 陽一
2021年7月号 (定価25円)
購読料は組合費に含まれています。
メールアドレス
tokorozawa@saitama-doken.or.jp



核廃絶の願いこめてスタンディング

日本は核兵器禁止 条約に参加を

2021 原水爆禁止平和大行進

「ノーモア・ヒロシマ、ノーモア・ナガサキ！核兵器のない世界をつくろう！」今年も8月の原水爆禁止世界大会に向けて、全国から広島・長崎をめざして行進をリレーする平和行進が行われています。所沢では平和委員会や所沢地区労の労働組合、個人などが、6月27日午後4時から、所沢駅東口でスタンディングによる市民へのアピール行動を行いました。

参加者は「核兵器はいらない」「日本は核兵器禁止条約に参加を」「核兵器はコロナ対策に役に立たない」などのプラカードを掲げて、道行く人々にアピール。参加団体の代表から核兵器廃絶に向けた取り組みの発言がありました。

全体の参加者は65人、埼玉土建所沢支部からは13人が参加しました。

コロナ禍 2年ぶり お客さんは待っていた 12会場で住宅デー



お客様にいてねいに対応(安松分会・武藤ブロックにて)

昨年はコロナ禍のため中止となった住宅デーが2年ぶりに開催され、所沢支部では12分会が市内のそれぞれの会場で、住宅相談や、包丁研ぎなど地域住民との絆を深める催しを行いました。

コロナ感染防止対策として、午前10時から正午までと短時間にし、飲食を伴う企画はやらない、受付の際はフェイスシールドを着用するなどの措

組合費コンビニ払いは8月で終了

9月から班会議 (班納入)を再開します

- ①いつ、どこで班会議を行なうか、役員から仲間の皆さんに「直接一声」運動を行います。ご不明の点は、分会・班役員にお聞きください。
- ②マスクの着用、マイボールペンの持参、入退場時の手の消毒をお願いします。体調の悪い方は参加を見合わせてください。
- ③短時間の班会議(班納入)をめざします。そのため組合費はお釣りの無いようにご用意ください。

置を講じての開催でした。

来場者の一人は、「昨年は土建さんが住宅デーをやらなかったで、包丁が切れなくなつて困った。(再開して)本当に助かります。」と開催を喜んでくれました。

一般来場者は237人、組合員と家族の参加は175人、包丁研ぎ293丁、住宅相談が3件ありました。(各分会の取り組みは2面・3面に特集)

ドローンからの映像が映しだされています。アメリカの大規模農業地帯の映像です。空から見ても大きな河は見当たりません。地下水を汲み上げているのです▼ここで栽培されているのは、トマト・きゅうり・キャベツなど私たちの口に入るものではありません▼とうもろこし・アルファルファなど主に牛の餌を作っています。ステーキやハンバーガーを食べたい欲求を満たすために▼怖いのはここからです。地下水には限度があり、永遠に使用することは出来ません。地下水が枯れると、この大規模農場は捨てて、地下水のある土地に同じものを作り、栽培を始めるのです。残された土地は、何も栽培できない荒地になってしまい、回りの農場も水が無くなり農業が出来なくなってしまうのです▼目先の利益しか考えない今、この出来事は人ごとではない。



絆は健在 住宅デー

コロナ禍でも、やってよかった

技術住宅対策部長

佐藤 光昭

今回の住宅デーはコロナ禍での開催となりました。天候には恵まれ、時間短縮の午前開催でしたが組合員さんのご協力が無事に成功しました。昨年は中止でしたが、お客様が来てくれる

か、正直言って不安でした。でも待つていたかのように大勢来ていただいて、ホッとしました。役員さんや仲間の皆さんには運営上のご苦勞をかけてしまいましたが、私たちが同うと笑顔で迎

えてくれて、やってよかったと思いました。今回の住宅デーには、コロナが終息する事を切に願うばかりです。仲間の皆さんのご協力に感謝申し上げます。ありがとうございました。



フェイスシールドをつけて受付



住宅相談にはていねいに対応



子どもさんにはフーセンをどうぞ



私が台をおさえてあげるわ



4人がかりで包丁を研ぐ



こちらも4人がかり



近所の方が熱心に相談されています



相談に応える東梅分会長(右端)

分 会	会 場 名	組 合 員 と 家 族	全 て の 来 場 者	住 宅 相 談	包 丁 研 ぎ	ま な 板 削 り
上新井	すみれ会館	6	6			
吾妻	吾妻分会センター	24	20			
山口	J A 山口支店駐車場	17	44	3	11	
東所沢	愛宕山自治会館	11	18		23	
安松	武藤ブロック工業	13	10	1	8	5
若松	こぶし自治会館	8	10		20	3
所沢北	ラーク所沢	10	23		24	
中新井	富士見公園	22			47	
新所沢	緑町中央公園	14	30		34	6
所沢中央	けやき台集会所	13	1			
和ヶ原	8区集会所	13	24		49	
三ヶ島	林センター	24	51		77	14
計	12会場	175	237	4	293	28



癸生川和宏さん

13年前、横浜地裁の判決は原告団の全面敗訴、被告の国・製造企業は無罪、これがアスベスト裁

建設アスベスト訴訟は、5月17日、最高裁判断が下り、解決に向け大きく前進しました。長年アスベスト対策委員長として奮闘し、昨年の定期大会で副支部長を勇退した癸生川和宏さん(和ヶ原)にお話を聞きました。

建設アスベスト訴訟 最高裁判決を受けて 癸生川前副支部長に聞く

その後国の責任を認める判決が出されるも、上訴の繰り返しで、国と製造企業は逃げてきました。私たちは駅頭宣伝、署名活動、院内集会、超党派の議員要請行動、製

造企業包囲等がんばりました。運動は次第に大きくなり、今回の判決につながったと思います。感無量です。ただ、屋外作

業員が救済対象外となったことは残念です。補償基金制度の早期の創設などこれからも頑張ってください。



最高裁判決を受けて宣伝行動(6月29日 所沢駅西口)

作成した見出しをカメラに向かって発表



6月27日(日)本部教宣部主催のきかんし学校が、本部と各支部をウェブでつなぐリモート形式で開催されました。

● 仲間に待たれる新聞を ● ● 本部主催きかんし学校 ●

野口支部教宣部長と2名の分会教宣部長と担当書記の合計4名が参加しました。

午前中は朝日新聞政治記者、南彰氏による「メディアと政権」と題した講演を受け、午後からは、年金者しんぶん編集長、向井光也氏による「仲間に待たれる新聞の作り方」の実践、国交労働教宣部長の井上伸氏による「労働組合におけるツイッター活用」のス

「見出しの大切さを学んだ。伝えたいことは何かを意識してきかんしを作りたいと思う。」(新所沢・福岡教宣部長)
「スマホにしてまだ間もないのですが、ツイッターを勉強することが必要だと思いました」(野口支部教宣部長)

「組合員にどうしたら読んでもらえるだろうかと、細かく教えていただきました」(吾妻・脇山教宣部長)

メ」の講演を聞きました。

◆ 参加者の感想 ◆

「組合員にどうしたら

地域との



包丁研ぎがんばってます



東所沢

黙々と包丁を研ぐ越阪部さん



山口

飾り付けはバッチリです



所沢北

お客さんも大勢きました



若松

ご近



タマちゃんのどけんあれこれ

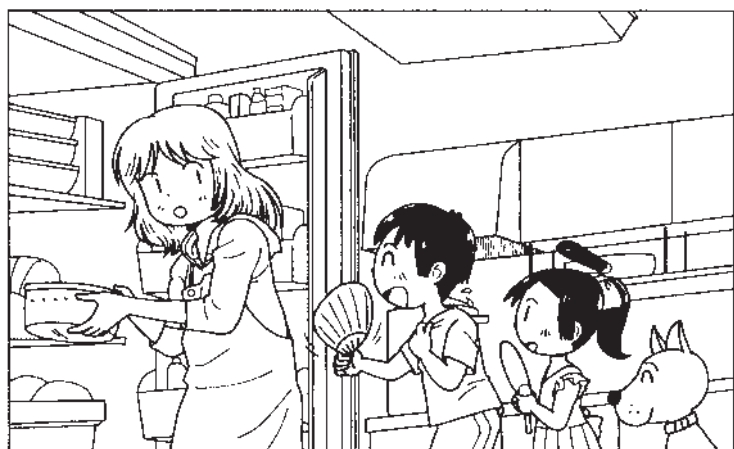
知っトコ

第4回

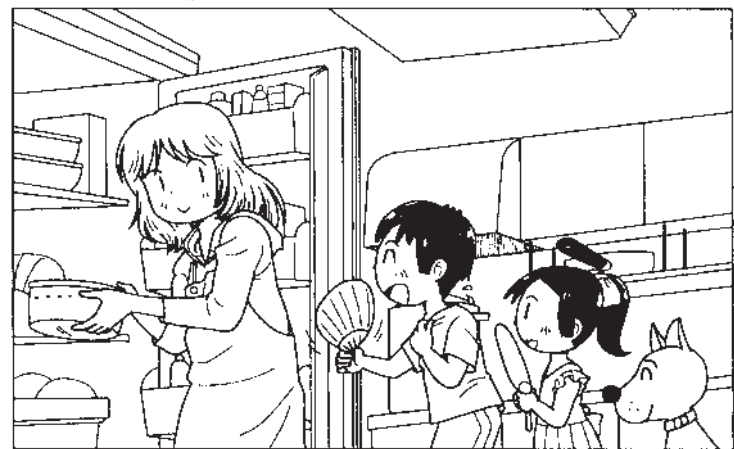
「どけん火災・地震
共済」の巻

どけん火災共済は火災、地震の被害だけでなく、自然災害や落雷、第三者加害行為での被害にも対応していることをご存じですか？火災共済の給付の多くは落雷や自然災害に集中しています。

年間保険料3000円から入れる「どけん火災共済」に加入し、ゲリラ豪雨や台風に備えましょう！

7つの
マチガイ

【問題】上の絵と下の絵では7つのマチガイがあります！どこでしょう？(作・野上和彦)



答えはハガキに住所・氏名・分会名を添えてお送りください。組合員と家族に応募資格あり。正解者のうち、抽選で5名の方に500円の図書カードを進呈します。締切は8月19日。発表・発送は、9月号発行時。

◆5月号クイズ当選者(順不同・敬称略)

柳沢美恵子、井上志奈子、柴田奈美子(吾妻)、川元かよ子(安松)、尾崎やよみ(若松)

戦争させない、9条こわすな
力を合わせて政治を変えよう

5.30 オール埼玉総行動



「政治を変えよう」と市民によびかけ(小手指西友前)

所沢市を含む埼玉8区では、駅前などで会場ごとに少しずつ時間をずらして宣伝行動を行いました。10時から所沢駅西口には50人、11時から東口には70人、午後1時の小手指西友前35人、3時の新所沢駅50人、4

遅くとも10月までには行われる衆議院総選挙で、市民と野党が共同して政治を変えるため、5月30日(日)、「立憲主義

を取り戻す、戦争させない、9条こわすなオール埼玉総行動」が呼びかけによる行動が、全県各地で開催されました。

時の上福岡駅西口には67人が参加し、すべての宣伝会場に会の共同代表である田中弁護士、小林弁護士、前衆議院議員の小野塚勝俊氏が回って訴えを行いました。

を握り、「オリンピックより、コロナ対策を」「市民と野党が力を合わせれば政治は変えられる」などと道行く市民に訴えました。

埼玉土建からは20人が参加しました。(山口記)

埼玉土建に加入して

CCUSに
登録しよう

先着
1,000名まで **4,000円**

キャッシュバック
キャンペーン

- ・2021年4月以降に建設キャリアアップシステム(CCUS)に詳細型登録した方
- ・CCUS登録申請日時時点で埼玉土建の組合員の方

お問い合わせは支部事務所まで

仲間の声

今朝の新聞の川柳欄に「国会閉して、オリンピック開く！」IOCでなく国民の状況を分かってほしい。(山口・金子邦雄)

早くコロナ禍が収まり分会の皆さんと食事をしたり出かけたりしたいですね。1回目のワクチンも注射できました。6月中に2回目も受けられるので少し安心です。(吾妻・柳沢美恵子)

毎回楽しみにしています。9月からの通常会議

開催(班会議)、今度は変更なしで開催してください。せっかく準備しているのに変更・延期があるとやる気を失いかねません。(東所沢・鈴木隆雄)

予防接種券が届きさて予約しようと、読んでため息です。もう少しスムーズに接種ができるようになるのいいですね。皆様お体に気を付けてお過ごしください。(匿名希望)

子供の中学校祝い金の図書カードありがとうございました！(若松・吉見尚人)